

……国の借金は1000兆円を超し、財政赤字は先進国中で最悪とか。日本人はコツコツ働き、わずかずでも貯金する、この貯蓄性向は他の民族と比べて非常に高いそうだし、しかし政治家は政策をいじり公共投資と称して税金を惜しみなく使い切る。高速度道路や公共施設をあり余るほどつくって政治家や公務員たちは大満足。しかしこんなに巨額の借金は増える一方。後の世代にツケを残していいのでしょうかね。

……2014年度予算が去る3月20日に成立しました。一般会計の歳出総額95兆9千億円。政策全般に充てる経費は73兆円で過去最大です。公共事業費が6兆円。何に使われるのか国民は良く見張る必要あり、です。ドイツの中央銀行は安倍政権の施策について「われらに付いた火」と批判し、持続的効果に疑問符を。大規模な財政出動をやればやるほど国の借金は増えこそすれ減ることはありません。アベノミスクと称する経済政策への期待は円安と株高をもたらしましたが、恩恵を受けるのは大企業だけ。国民は4月1日からの消

費増税にイライラ。景気浮揚のためには働く人たちの所得が上がり、経済の好循環を促すしかありません。いわゆる「成長戦略」を注視していきましょう。

……クリミア半島をめぐるロシアの強権発動ぶりを見るにつけ、わが国の「積極的平和主義」は、広く世界の範になってほしいもの。政治の分野では、特定秘密保護法の成立や武器輸出3原則の見直し、自衛隊の武器使用基準緩和、集団的自衛権の行使容認をめぐる憲法解釈など、一つ間違えれば世界中から「何が平和主義？」と批判されかねません。それでなくても隣国辺りから「日本の右翼化」を警戒する声が高まっています。心して中道路線を堅持する方向へ進んでほしいものです。

……今年1月の消費者物価指数は1・3%。これに対して日銀は来年4月ごろには2・0%を目標にしています。黒田東彦日銀総裁は、この3月20日で就任1年。昨年導入した大規模な金融緩和では「所期の効果を着実に発揮している」と強調しました。今春閣下賃金体系の底上げを含む賃上げが復活したことを注目していたようです。デフレが解消し

て企業収益が伸びれば当然サラリーマンの賃金にも反映されなくてはなりません。これまで日銀というか、そのトップの総裁は大胆な金融緩和を実施することに及び腰でした。当然、黒田日銀時代が続きます。

……なんとも不気味なのが不明のマレーシア航空機。乗員乗客239人を乗せていったい何処に？100年以上昔の1909年、乗員乗客211人を乗せた英国貨客船が南アフリカ沖インド洋で忽然（こつぜん）と消息を絶った事件がありました。謎の失踪が、最先端技術のシンボルともいわれる航空機に起こったことは、それこそ前代未聞の大変事といえるでしょう。3月8日午前1時19分が地上管制との最後の交信。4月2日正午現在、未だ不明。

……民間から公募した校長。どうも発案者の橋本某の計算と違ってトラブル続き。大阪市立中の38歳の公募校長さんは口論の末、教頭を下座として謝罪させたり、ある公募校長はセクハラ発言で更迭されたり。学校現場を知らない市長の思いつきの産物が公募制。いやはや「三百代言」の弁護士あがりのやる事、信用が置けません。

月刊公論 MONTHLY
KORON

5月号 第47巻5号

平成26年5月1日発行 毎月20日発売
本体価格848円(税別) 送料92円

発行人 大 中 吉 一 編集人 田崎義信 土井正彦
発行所 株式会社財界通信社
〒160-0008東京都新宿区三栄町25ボナフラワービル
TEL.03-5379-5611(代)、FAX.03-5379-5616
印刷所 株式会社廣済堂
取次店 トーハン/日本出版販売/大阪屋/栗田出版販売

●直接ご購入をご希望の方は、本社までお問い合わせ下さい。
●万一、乱丁、落丁などの不良品がございましたら、お取り替えいたします。